

19万人のひろば

諦めない心を持つ

元バレーボール選手による「夢の教室」



12月4日、米本南小と村上北小で「JFAこころのプロジェクト・夢の教室」が開催されました。これは、日本サッカー協会が「一人でも多くの子どもたちに、夢を持つことの素晴らしさを伝えたい」と始めた同プロジェクトの趣旨に賛同する八千代ロータリークラブと八千代中央ロータリークラブの支援を得て実現したもの。トップアスリートが「夢先生」となって小学校を訪れ、体験談を交えながら夢に向かって努力することの大切さを子どもたちに伝えます。

この日、両校を訪れたのは元バレーボール日本代表の山本隆弘選手。数々の困難や挫折を乗り越え、オリンピック出場という夢を果たせたのは、諦めない心と応援してくれた周囲の人々のおかげと語り、夢を持つことや人とのつながりの大切さを伝えました。

両ロータリークラブの支援を受け開催される「夢の教室」は、昨年度の八千代台小に引き続き2回目。1月20・21日には高津小でも行われます。

ヘルシーメニュー賞

いこいの店 喫茶Rio

「日替わりランチプレート」



【受賞のポイント】 主食・主菜・副菜のバランスがよく、量や味付けの変更も可能な点です

【メニューの提供期間】 通年

【店舗情報】 ▶所在地 八千代台南1-1-10
▶電話番号 0750-1512 ▶営業時間 午前7時～午後6時 ▶駐車場 1台 ▶休業日 月曜日・第3日曜日 ※全面喫煙可(正午～午後1時はカウンター席のみ)

児童が選んだおすすめの本が勢ぞろい

阿蘇小学校に開設された「周郷博文庫」

12月6日、詩集や伝記など約170冊の図書をそろえた周郷博文庫が阿蘇小学校に開設されました。同校を卒業し教育学者となった周郷さん(1907～1980年)は、詩人としても知られ、母校の校歌も作詞しました。同校創立140周年の昨年度には、作文などの表現力が優れた児童を表彰する「周郷博賞」が創設されました。今回の文庫開設は、表現力を高める読書活動に励む子どもたちの一助になればと、図書購入費の負担を申し出る市民の援助があり実現したもの。本の選定には子どもたちが関わり、「150周年の時も読まれている本」をはじめとする3つのコンセプトを基に80冊余りを選びました。

この日は、5・6年生が同文庫の本を披露。工藤直子さん・まどみちおさんの詩集や、ノーベル平和賞を受賞したマハラ・ユスフザイさんの伝記などを取り上げ、その魅力を紹介しました。また、開設式も行われ、周郷さんが作詞した「母校讃歌(校歌)」
「くもさん」を全校児童で斉唱しました。



▲あらすじの紹介やクイズを交えながら、周郷博文庫の本のおすすめポイントをPRしました

世界会議で学んだ経験を地域の活動に生かしたい

五十嵐 みのりさん(ガールスカウト千葉第27団所属/上高野)



アジア地域150人のガールスカウトの指導者が集い、ディスカッションやグループ活動などを通してリーダー精神を養う「アジア太平洋地域リーダー会議」。11月30日～12月5日にオーストラリアで開かれたこの会議に、上高野在住でガールスカウト千葉第27団に所属する五十嵐みのりさんが参加しました。

ガールスカウトは自ら考え行動できる女性の育成を目指して活動する社会教育団体。世界中に拠点を持っています。市内には3団あり、奉仕活動やキャンプなどを行っています。現在五十嵐さんは小学生から高校生をまとめる指導者です。地域の活動をより活性化していくためのヒントをアジア地域のリーダーから得ようと参加を決めました。「会議で学んだ6Cを日本のガールスカウト活動にも取り入れたい」と五十嵐さん。6Cとは「個性」「創造性」「コミュニケーション力」「協調性」「市民性」「約束を守ること」の英単語の頭文字を取ったもので、将来を担う若者たちが身に付けておくべき6つのスキルです。地域での活動でこれらのスキルをどのように身に付けさせていくかが今後の課題です。

自然との関わりや、多くの人との関わりの中で、自分の持つ可能性を伸ばせるところがガールスカウトの魅力。「活動を通して八千代をもっと知りたいし、周りの人にも知ってもらいたい。次は八福神を巡りたい」と今後の抱負を語りました。



リサイクル・ガイド

消費生活センター 485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は0483-1151へ)。市内在住の人が対象。企業・営利団体は利用できません。【あげます】▶マッサージチェア ▶カトージベーパーベッド ▶コロンビア製電子ピアノ ▶ナショナル製マッサージチェア(説明書付き) ▶スケートボード靴 ▶ひな人形七段飾り ▶世界の名作童話集/世界文化社24巻(縦25cm×横20cm) ▶ヤマハ

製クラリネット(5年前購入) ▶レコード(クラシック全集他10枚組・3セット) 【ゆずります・有料】▶女性用ブーツ(23.5インチ、牛皮・黒、新品同様) ▶ミニこたつ(布団付き) 【ゆずって・有料】▶マージャン台

◆市役所1階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。また同センターでは、食品の放射性物質検査(予約制)も行っています。

八千代歌壇

佐波 洋子選

風の色は縄文の秋と異なれどせせかひ淡きひかり忘れず

(萱田町) 吉田 仁子

二十代で通いし電車に飛び乗ればあの日の君へ繋がる記憶

(八千代台東) 千徳美恵子

朱の落葉を庭いちめんハナミズキ寡黙な白き花でありしを

(八千代台東) 藤井 京子

先見えぬ子の看病の帰り道落ちる涙をマスクにうける

(八千代台北) 水野大佳代

温かき声聞くような友からのメールが届く虹がでてるよ

(大和田新田) 増尾 克子

能登の七尾に亡夫と踏みたる泣き砂を聞くらく耳よす琴引の砂

(八千代台西) 佐々木光枝

何故に寒さに対して咲きたるや冬到来を山茶花は告ぐ

(大和田新田) 角田 邦夫

頃合を覚えし雀電線に集ひゆれつつ朝の餌を待つ

(大和田) 飯名 好子

選評 一首目、縄文の遺跡の貝に出会い、風は縄文と同じ

ではないが淡い光の美しさに縄文の風の色を感じているの

のがいい。二首目、通勤か通学で若い頃通った電車に、た

また飛び乗ったその瞬間に甦った君の記憶。あの日はどんな

日なのか。何か特別な日だったのだろう。甘酸っぱいような懐

かしさがこみ上げる新鮮な回想になった。三首目、平面的な朱

色の鮮烈さから様々な落葉の言葉が立ち上がってきて、落葉の

饒舌を印象付けるのは、下の句の「寡黙」の効果で巧みな一首

【投稿方法】 はがきに未発表の短歌(一枚に三首まで)、住所、氏

名を書き、〒276-1850 市役所広報広聴課短歌係へ郵送して

ください。締め切りは月末です

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

一言が心を割って入りこむ大和田和子

スマホへの切り替え迷う古希の指吉橋今別府文乃

目の動き働きぶりを査定する大和田塔ヶ崎咲智子

やんわりと諭し背で泣く母を見た勝田台三宅洋子

気まぐれを血液型のせいにする勝田台福島つぐ

引き出しにまだあの人の金ボタン大和田羽生田はる

遠い耳悪口だけは地獄耳八千代台北小川剛毅

ポケットに入れて通勤文庫本八千代台東重森文七

【投稿方法】 はがきに未発表の川柳(一枚に二句まで)、住所、氏

名を書き、〒276-1850 市役所広報広聴課川柳係へ郵送して

ください。締め切りは月末です